



インバウンドツアー視察団

採れたて椎茸に舌鼓

来年度、山形県内各地を巡るツアーを企画する「台湾ファムトリップツアー」の視察団が、2月4日にきんたけ工房できのこ狩り体験を行いました。もぎ取った椎茸は、陶板焼きとしてお母さん食堂 あいあい（道の駅白い森おくに内）で実際に味わいました。コロナ収束を見据え、今後のインバウンドツアーの集客が期待されます。



小国の未来を考えるSDGsワークショップ

小国高校生と町職員が考える一歩

持続可能でよりよい社会の実現を目指すSDGsをテーマに、2月13日小国高校を会場に小国高校1年生26人と町職員17人によるワークショップを開催しました。高校生が実際に考えるSDGsのゴールにつながるテーマについて、町職員と一緒に考えて、よりよいまちづくりに必要なアクションを模索しました。

ハタラトーク

「働く」を身近に

小国高校1年生が、町内で働く社会人15人から、職業を選んだ経緯ややりがい、休日の過ごし方などを聞き、「働く」を身近に感じることで多様な働き方を知り、自らの進路選択などにつなげることを目的とした「ハタラトーク（主催：小国町教育委員会）」が2月14日小国高校で行われました。参加した社会人からは「バイトや遊びなど、たくさんの経験を積んだ社会人になってほしい」とアドバイスが送られました。



SWING BAND with おぐに吹奏楽団

華やかな音色で観客を魅了

小国高校生で結成された吹奏楽団「SWING BAND」によるコンサートが2月18日にショッピングセンターアスモで開催されました。この楽団は、生徒数の減少により部活動が困難な小国高校生が活動する場を提供しようとNPO法人おぐにスポーツクラブYui（舟山孝夫理事長）が結成し、練習場所を提供しています。当日は、団員3人に加え、指導に当たる「おぐに吹奏楽団」の団員19人が参加し、一体感のある演奏が会場を盛り上げました。



昨年に続き仙台市から訪れたお客様

雪のお城カフェ

幻想的な空間でゆったりと

町内に降る大量の雪を活用してつくる、雪の城の会場で、スイーツやホットドリンクを楽しむ「雪のお城カフェ（主催：雪のお城の番人 柳沢茜・吉田悠斗両代表）」が2月18日、19日に伊佐領地内で開催されました。

当日は、用意した予約席はほぼ満席になるほどの人気ぶりでした。このイベントは町の主催する「小国☆地域みらい塾」で地域づくりを学んだ受講生が中心となり開催し、昨年に引き続き2回目の開催となりました。

小国町教育委員会主催公開講座

小国の獅子踊り～その成り立ちと未来～

2月19日におぐに開発総合センターで東北文教大学特任教授の菊地和博氏を講師とし「シシ踊りの芸能と社会的役割」と題した講演会が行われました。講演では本町を含む置賜のシシ踊りの成り立ちや継承に向けた取組事例が話されました。各団体や町民など23人が参加し、これからの時代や地域にあった継承のあり方を考える機会となりました。

また、本講座では、講演に引き続き「五味沢の獅子踊り」（現在休演中）の昭和58年の映像も上映されました。



講演では、町の無形民俗文化財指定「舟渡の獅子踊り」と「五味沢の獅子踊り」の特徴なども紹介